

平成22年度 第3回 宮城大学 食産業学部 教授会（定例）議事録

開催場所	管理棟 大会議室	開催日時	平成22年7月14日（水）13:30～15:20
出席者	<p>50名／定数52名                      (ファームビジネス学科)                      齋藤教授、中村(正)教授、本藏教授、大竹教授、松森教授、井上教授、小黒教授、森本教授、岩浪准教授、中村(聡)准教授、岩井准教授、川島准教授、須田准教授、紺屋講師齊藤(秀)助教                      (フードビジネス学科)                      鈴木教授、山崎教授、大久教授、池戸教授、津志田教授、石田教授、川村教授、三石教授、下山田教授、西川教授、鶴岡准教授、堀田准教授、老川准教授、森田准教授、菰田准教授、石川准教授、谷口助教、木下助教、君塚助教                      (環境システム学科)                      矢野教授、佐藤教授、加藤教授、上島教授、森山教授、北辻教授、笠原准教授、神宮字准教授、原田(茂)准教授、今野准教授、千葉講師、伊吹講師、高橋(信)助教、折笠助教                      [欠席:] ファーム 小林(仁)教授、木村教授 フード 金内准教授、環境 原田(鉦)准教授</p> <p>(事務局) 眞山参事兼総務学務課長, 半田課長補佐, 小野寺課長補佐, 深町主事</p>		
<b>議 事 内 容</b>			
審議事項	<p>議事録署名人に学部長, (環境) 今野准教授を指名した。</p> <p>(1) 公立大学法人宮城大学食産業学部附属農場管理運営規程の見直しについて                      資料1に基づき、「公立大学法人宮城大学食産業学部附属農場管理運営規程」の改正案について、眞山総務学務課長より、説明がなされた。また、規程内に加工棟という記載がないが、規程第2条のフィールド等に含まれるのかと質問があり、加工棟については、第2条フィールド等に含まれることが説明された。その他意見等があれば27日の農場運営委員会までに出して頂くこと、判断は農場運営委員会に任せることが承認された。</p>		
報告事項	<p>(1) 第1回編入学試験について                      資料2に基づき、平成22年7月3日（土）に行われた第1回編入学試験の実施結果が齋藤入試委員長より報告された。ファームビジネス学科9名、フードビジネス学科7名、環境システム学科2名の計18名の出願者数に対して、ファームビジネス学科2名、フードビジネス学科2名、環境システム学科1名の計5名合格の報告がなされた。また、第1回編入学試験において、各学科の募集人員を満たしてはいるが、第2回編入学試験も実施予定であることが報告された。</p>		

(2) 緊急就職支援対策について

就職内定状況が昨年に比べて低迷しており、対策として就職支援対策の予算が全学で200万円ついていることが説明され、そのうち、食産業学部における緊急就職支援予算案が、資料3に基づいて学部長より、報告された。また、石田キャリア開発室副室長より、現在の就職内定状況について資料に基づいて報告がなされた。緊急就職支援の1つである外部講師を招いての指導については、学生の夏休み前の時期の開催を計画しており、日程が決まり次第、学内メールで教職員・学生に対してアナウンスする予定であり、各教員からも未内定者への周知をしてもらいたいと協力依頼がなされた。各学科での取組について、ファームビジネス学科は、卒論の指導教員の先生を中心に、学生委員の3名がサポートをする体制であったが、相談員として教員を2名増員し、学生のサポートにあたっている。フードビジネス学科は、5名の教員で個別指導に当たり、1人1人の状況を把握し、指導にあたっている。環境システム学科では、教員2名で未内定者と面談を行い、個別に指導している。4年生の学生相談室、保健室の利用者が増えてきている状況もあり、精神面でのフォローも念頭に入れての指導の協力依頼がなされた。

また、現3年生に対して、11月12日、1月19日に合同企業説明会を事業構想学部・食産業学部の合同で行う予定であり、当日の講義の担当になっている先生方には、変更の協力依頼を行うかもしれないことが説明された。

(3) 組織評価に基づく改善予算について

資料4に基づいて、学部長より、平成22年度組織評価結果について報告がなされた。また、組織評価結果に基づき、食産業学部・研究科に100万円の改善予算がついていることが報告された。

(4) 施設整備計画に基づく予算対応策について

資料5に基づいて、学部長より、施設整備計画について報告がなされた。

(5) 人事計画書について

資料6に基づいて、〇〇〇〇の後任人事について、任用予定年月日は10月1日で、再度募集中であることが学部長より報告された。

(6) 全学委員会報告

①国際センター運営委員会

三石先生より、資料7に基づいて報告がなされた。第6回英語プレゼンテーションコンテストは12月18日(土)に予定していることが説明された。日中食産業教育研究交流ワークショップを7月29日に開催予定であり、学生への周知について、各教員に協力依頼がなされた。また、RMITとのジョイント・カンファレンスを8月31日に太白キャンパスでの開催を予定しており、各学科学生1名を選び、10分くらいの英語のプレゼンテーションを考えていることが説明され、各学科で、学生の選考を行い、須田先生に知らせてもらいたいと協力依頼がなされた。

②研究委員会

中村(正)先生より、資料8に基づいて報告がなされた。国際調査旅費は、各学部前期1人、後期1人の2名づつであり、希望者は中村(正)先生に知らせてもらいたいと説明がなされた。また、科学研究費補助金にかかる研修会を9月8日教授会終了後に予定していることが報告された。

③地域連携センター運営委員会

西川先生より、資料9に基づいて報告がなされた。大崎市移動開放講座については、7月24日から高橋信人先生が担当し、8月は老川先生が担当することが説明

された。また、公開講座・シンポジウム等のポスターについて、デザイン情報学科の学生に協力を得て作ることが可能なため、2、3ヶ月前位までにポスターの作成の要請をしてもらいたいと説明された。

指定研究合同発表会は8月2日、8月3日で開催予定であることが報告された。

マルシェジャポン仙台については、8月以降も協力していく予定であり、各教員についても引き続き協力が依頼された。

7月30日に口蹄疫についての公開講座を開催予定であり、学生への周知・参加について協力依頼がなされた。

④総合情報センター運営委員会

上島先生より、購入雑誌について、今後電子化の方向で見直しをする予定であることが報告された。

⑤入試委員会

齋藤先生より、11月25日に行われる推薦入試の中で、変更点（1. 県内枠・県外枠の撤廃、2. 実業高校枠の導入、3. 基礎学力検査の実施）について、再度確認がなされた。また、推薦入試における各項目の配点については9月の学生募集要項で確定する予定だが、小論文100点、面接100点、基礎学力検査（英語）50点を予定しており、オープンキャンパス等で、質問があったさいは、予定として、説明してよいと報告された。

(7) 学部委員会報告

①広報委員会

石田先生より、資料11に基づき、オープンキャンパスについての報告がなされた。オープンキャンパスにおける昨年との変更点として、終了時間が1時間延長されていること、ガイダンスを午前・午後合わせて3回行うこと、仙台大学との無料シャトルバスが出ることの3点が説明された。

②学生委員会

森山先生より資料12に基づいて、授業料の減免申請について報告がなされた。授業料減免の申請者数29名のうち、審査対象者は17名であり、その結果は全額減免対象者が0名、半額減免対象者が7名であること、今回審査対象者に入っていない学生は、前期成績が出た時点で審査を行うことが報告された。

③研究紀要委員会

中村正博先生より資料16に基づいて報告がなされた。今年度の紀要の原稿は10月4日（月）を〆切として募集すること、投稿規定・投稿要領については、メールで送付する予定であることが説明された。

④教務委員会

菰田先生より資料17に基づいて報告がなされた。後期の時間割について確認し、不都合等があれば、知らせてもらいたいと説明された。

⑤農場運営委員会

松森先生より、資料18に基づいて報告がなされた。配布済みの農場運営計画について、確認依頼がなされた。

議事録署名人

池戸 重信 印

今野 政憲 印